



9がえんだより

この度の熊本地震により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。
保護者の皆様におかれましては、休園や保育時間の短縮など、ご理解とご協力いただきありがとうございました。地震から1か月が経ちますが、今なお余震が続き、不安な日々をお過ごしのことと思います。そんな中でも、保育園で遊ぶ子どもたちの元気な声や楽しそうな笑顔に、私たち職員も日々大きな力をもらっています。こうして子どもたちといつもと変わらない日常を過ごせることのありがたさを感じるとともに、大切なお子様をお預かりしていると、改めて身の引き締まる思いです。現在も断水などライフラインが整わず、大変な生活を送られているご家庭もあることと思います。保育園では、子どもたちが安心・安全に、そして安定した気持ちで楽しく過ごせるよう、今後も職員一同努めてまいります。引き続き、お子様の心と体を最優先に、保護者の皆様とともに支えていければと思っております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

災害時の対応について

8月4日公式LINEにて、『八代市で震度5弱以上の地震を観測』した場合は、お子様の安全確保を最優先とし、原則として『園からの連絡を待たずにお迎えをお願いします。』と配信いたしました。より詳細な内容を、今後別途配信いたしますので、必ずご確認ください！

この事は、子ども達、保護者の皆様、園職員、保育園にかかわる皆の安全に関わる事になりますので、配信の際は、必ず確認いただきます様お願いいたします！



★今後の行事について★

地震の影響により、今後開催予定の行事につきまして、延期や開催方法の変更などが生じる可能性があります！変更がある場合は、公式LINE等でお知らせ配信いたしますので、必ず確認いただきます様お願いいたします。



★ご支援ありがとうございます★

この度、沢山の方々よりご支援をいただいておりますが、先日「ボランティアチーム BORDDY'S」様よりお水を頂きました！2Lペットボトル「園児1名につき2本」ありますので、お受け取りください！受け取りについては、また貼り紙にてご案内いたします！



★心のケアについて★

少しずつ日常を取り戻しているように見えても、子どもの心には地震の怖さや不安が残っていることがあります。特に、時間が経ってから行動に表れることもありますので、ご家庭でも、次のようなことを大切にしてみましょう！

- ◆気持ちを受け止める
「怖かったね」「びっくりしたね」と気持ちに寄り添いましょう。
- ◆いつもの生活を大切に
食事・睡眠・遊びなど、普段の生活リズムを保ちましょう。
- ◆話したいときはゆっくり聞く
同じ話を繰り返しても、子どものペースで受け止めましょう。
- ◆遊びを通して気持ちを表現することも
地震ごっこやお絵描きなどで、地震を思わせる遊びをすることがありますが、怖かった経験や気持ちを整理していることもあるので、無理にやめさせず、まずは見守りましょう。
- ◆スキンシップを大切に
抱っこや手をつなぐなど、「そばにいるよ」と安心を伝えましょう。



そして何より、「元気そうだから大丈夫」と急いで元に戻そうとしなくても大丈夫です。子どもによって心の回復のペースはそれぞれです。いつもと違う様子が見られても、まずは安心できる環境の中でゆっくり見守っていきましょう。

